

各会議等の実施状況報告について	提出日	令和5年6月27日
	担当課	スポーツ・生涯学習課
<p>会議名称 第1回社会教育委員会</p> <p>開催日時 令和5年5月30日(火) 10:00～10:55</p> <p>開催場所 市民活動センター 2階 大会議室</p> <p>出席者 委員 5名</p> <p>事務局 6名 【計11名】 ※傍聴者なし</p>		
<p>1. 開会</p> <p>2. 委嘱状の伝達</p> <p>3. 委員長あいさつ</p> <p>4. 教育長あいさつ</p> <p>5. 委員・事務局自己紹介</p> <p>6. 会議事項</p> <p>(1) 令和4年度 社会教育関係事業の結果について</p> <p>スポーツ・生涯学習課、文化観光課、図書館の順で各課長より説明</p> <p>委員：令和2年、3年と比べた令和4年の各活動の数字を見ても、令和4年は動き出してきたなど感じている。図書館は利用が減って、外での活動が増えてきたのはまさに社会状況を反映していると感じた。</p> <p>委員：おちばの里親水公園から廃寺跡へのハイキングコースが倒木などもあり、荒れ放題になりつつある。ハイキングコース全体を今後どうしていくのか考えを聞きたい。</p> <p>事務局：危険箇所や樹木の繁茂による眺望の阻害など把握をしている。倒木の危険が高いものは早急な対応をしているが、それ以外は予算の範囲内で優先度の高いものから徐々に伐採を行っている。ハイキングコースの宣伝効果で、一般のハイカーの他にトレイルランニングやマウンテンバイクなどでの利用がある。それによる轍や水たまりなどの問題もあり、利用の制限をしていかななくてはと検討している。</p> <p>委員：おちばの里親水公園までの道で、枝が垂れ下がって観光バスの通行に支障がある箇所があるので伐採整理を検討してほしい。</p> <p>事務局：道路については、土木課などにも確認をして、可否を検討していく必要がある。</p> <p>委員：不動の滝から廃寺跡周辺のコースに朽ちた樹木などがあり、それを避けるため正規のルートから外れたハイカーによる独自のルートが出来つつある。</p> <p>事務局：ハイキングコースの点検等を委託している団体はあるが、それによって明らかに危険なものは処理するが、そうでないものは、国と市と民の間で所有者を確認しつつ進めていかなければならない事情もある。</p> <p>委員：スポーツ施設等の改修計画についてはどうなっているのか。</p> <p>事務局：新居のテニスコート改修は昨年度実施した。優先順位をつけながら実施予定している。直近ではアメニティプラザについて余熱利用に伴う施設改修を進めている。</p> <p>西部地域センターは、老朽化に伴い来年度以降改修実施予定である。新居の温水プールも来年度解体予定である。運動公園の球場裏のトイレを新しく建て替える計画もある。新居地域センターも来年度改修予定である。</p> <p>委員：図書館の催しにコロナ前はお母さんのみの同伴だったのが、コロナ禍を経て両親が同伴で来館する傾向があり、親子関係に変化がみられ、いい雰囲気だと感じている。</p>		

委員：開発にともない崩す山のところに円墳があるらしいとの話がある。何か情報はありますか。

事務局：その件について把握しています。調査発掘等適切な対応をしていく予定である。

(2) その他

事務局：「生涯学習推進に向けた提言書」を別紙で配布しております。コロナ禍で前回の提言の実施が思うようにできていないこともあり、今回の提言は前回に準拠した提言案となっている。次回の社会教育委員会で検討したいと思いますので、持ち帰っていただき次回ご意見をお願いしたい。

8. 閉会 副委員長

10：55 終了